

梅雨の季節になりました。雨音を聞きながらの読書もいいものですね。読書は良い気分転換にもなります。昼休みの時間で読める、ショートストーリーも充実していますので、ぜひ気分転換に本を読みに来てくださいね。また、学校図書館には、続々と新しい本が届いています。雨の日の昼休みは、図書館で過ごそう！

「雨ニモマケズ」コーナー

宮沢賢治の本を集めたコーナーです。「銀河鉄道の夜」などの作品を、「賢治童話ビジュアル辞典」を使って読んでみませんか。写真が多く、時代背景がイメージしやすい辞典です。

「レジリエンス」コーナー

レジリエンスとは、「折れない心、立ち直る力」のことです。いつもとは違うことが起きて、不安になったときに役立つ、心の支え方の知恵が詰まった本を展示しました。

部活コーナー

最近、部活コーナーの本がよく読まれています。今月中旬には、音楽が好きな人や吹奏楽部必見、「Band Journal 6月号」が届きます。ぜひ、ご覧ください。

人間力コーナー

校長先生おすすめの本を集めたコーナーです。「大谷翔平の言葉」、「黒柳徹子の言葉」、「渋沢栄一の言葉」、「アドラーの言葉」などが加わりました。ぜひ、立ち寄って下さいね。



雨から本を守ろう

本は、雨や湿気に弱く、ぬれるとゆがんでしまいます。本を家に持ち帰るときは、ビニール袋に入れるなどの工夫をしましょう。

新着図書から紹介

「シュクラン」の意味は物語を読むとわかりますよ。

「雨にシュクラン」

こまつあやこ/著

やっとの思いで入学した高校。憧れていた部活に入部したばかりなのに、学校を辞めることに！？描いていた未来とは、ほど遠い現実。雨に降られているときにはわからなかったことも、時が過ぎると「シュクラン」と思えることがあるかもしれません。

913-コ

「正解のない問題集 道徳編」

池上彰/監修

「SNS はやらないほうがいい?」、「友達はたくさんいたほうがいい?」、「友達とお金の貸し借りはしていい?」など正解が見えない問いに、8人の宇宙人が各々の意見を出します。急速に変化する社会を生き抜くために、自分なりの軸を見つけ出すヒントが詰まった本です。

015-イ

「まんがで名作 日本の文学 入門編」

今中陽子/監修

日本の文学作品がよくわかる本です。芥川龍之介、夏目漱石、太宰治、宮沢賢治、樋口一葉、その他全12名の文豪の紹介をしています。物語は、マンガ化されていて面白く読めます。この本で興味を持った文豪がいたら、原作を読んでみよう。既に原作を読んだ人でも楽しめる1冊。

910-イ

OG グランプリ開催中!

個人の部・クラスの部

今月の貸出冊数 3冊まで

新着図書紹介



物語の本

- 「成瀬は天下を取りにいく」 宮島未奈/著
- 「シタマチ・レイクサイド・ロード」 濱野京子/著
- 「セントエルモの光」 天川栄人/著
- 「続 窓ぎわのトットちゃん」 黒柳徹子/著
- 「キオクがない!」 いうみく/著
- 「博物館の少女 騒がしい幽霊」 富安陽子/著
- 「金曜日のあたしたち」 濱野京子/著
- 「手で見るぼくの世界は」 榎崎茜/著
- 「放課後ミステリクラブ」(1~3) 知念実希人/著
- 「リカバリーカバヒコ」 青山美智子/著
- 「スピノザの診察室」 夏川草介/著
- 「図書館がくれた宝物」 ケイト・アルバス/著

物語以外の本

- 「フィボナッチの兎」
- 「勉強が面白くなる瞬間」
- 「きみの人生はきみのもの 子どもが知っておきたい権利の話」
- 「13歳からの図解でわかるやさしい国会」
- 「もっと歌がうまくなる。」(1~3)
- 「ここが変わった18歳成人」(生活編・法律編)
- 「子どもを守る言葉 『同意』って何?」

※その他、全100冊程の本が入りました。

読んだらすぐに勉強し
たくなる究極の勉強法